

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

- 101
 ☒ study [スタディ] 発音注意 We **study** English at school. 『私たちは学校で英語を勉強します。』
動 (～を) 勉強する
名 勉強、書斎
 活用 : studied [スタディド] 活用注意
 - studied - studying
 3単現形 : studies [スタディズ]
 ☆ 名詞 の用法の例文は省略します。 ☆ learn 「習う、学ぶ」とのちがい → 【単語帳 No. 584…learn】

- 102
 ☒ bag [バアッグ]
名 バッグ、かばん、袋

a shopping **bag** 『買い物袋』
 → 【単語帳 No. 392…shop】
 a paper **bag** 『紙袋』
 → 【単語帳 No. 957…paper】

 I want a new **bag**. 『私は(1つの)新しいバッグがほしい。』
 He has a blue **bag**. 『彼は(1つの)青いバッグを持っています。』
 Meg bought a small **bag** yesterday. 『メグは昨日(1つの)小さいバッグを買いました。』
 Whose **bag** is this? → It's Ken's (**bag**). 『これはだれのバッグですか?』『それはケンの(バッグ)です。』
 ※ 女性が持つハンドバッグは a handbag [ハァン(ド)バアッグ] と書く。
 handbag には『旅行用の手さげかばん』の意味もある。

- 103
 ☒ name [ネイム] 発音注意 My **name** is Suzuki Ken [Ken Suzuki]. 『私の名前は鈴木ケンです。』
 = I am Suzuki Ken [Ken Suzuki]. 『私は鈴木ケンです。』
名 名前、氏名
動 ～と名づける
 活用 : named [ネイムド]
 - named - naming
 3単現形 : names [ネイムズ]
 ※ 英語で名前を言うときは
 <名前+姓名>の順でも
 <姓名+名前>の順でも
 どちらの順でもよい。

name + 目的語(～) + 補語(...)
 『～を…と名づける』

 I know the **name** of this flower. 『私はこの花の名前を知っています。』
 Please write your **name** here. 『ここにあなたの名前を書いてください。』
 May I ask [have] your **name**? 『あなたのお名前は何か?』
 = What's your **name**? 【←下は多少ぶっきらぼうな表現】
 They **named** their son Tom. 『彼らは息子をトムと名づけました。』
 I know a cat **named** Tama. 『私はタマという名のネコを知っています。』
 = I know a cat which [that] was **named** Tama.
 ※ 上の文は過去分詞の形容詞用法を、下の文は関係代名詞を使った文。

- 104
 ☒ live [リヴ] Where do you **live**? 『あなたはどこに住んでいますか?』
 → I **live** in Tokyo. 『私は東京に住んでいます。』
動 住む、暮らす、生きる
 活用 : lived [リヴド]
 - lived - living
 ※ live は「状態」を表す動詞なので、
 ふつう進行形(～ing)にはしない。
 3単現形 : lives [リヴズ]
 関連語 : life (生活、生命、人生)
 → 【単語帳 No. 339】
 ※ alive 「生きている」【No. 983】も参照のこと。
 Emi **lives** near the park. 『エミはその公園の近くに住んでいます。』
 ※ 進行形 (be 動詞 + ～ing) を使った場合は、一時的に住んでいるイメージになる。
 Meg **lived** a happy life. 『メグは幸せに暮らしました。』
 ※ **live** a happy life 「幸せに暮らす、幸せな生活をおくる」
 We can't **live** without air. 『私たちは空気がなければ生きられない。』
 He **lived** to be eighty. 『彼は80歳まで生きました。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

6 next [ネクスト]

形 次の、今度の、隣の
来…、翌… (⇔ last)

副 次に、今度は、隣に

next week 『来週』
next month 『来月』
next year 『来年』
next time 『今度は、この次は』
next to ~ 『～の隣に』

※ 時・時間を表す用法では、現在からみて、「今度の～、次の～」というときには **next** の前に the, on, in などをつけない。

→ 右の例文の①②と③を比較。

See you **next** week. … ① 『来週会いましょう。』

Will you be busy **next** [this] Friday? … ②
『あなたは今度の金曜日は忙しいですか?』

※ たとえば、月曜日に **next** Friday と言えば「今週の金曜日」をさす。
on Friday **next** week と言えば「来週の金曜日」になる。

The **next** morning, he came here. … ③
『(その)次の朝、彼はここに来ました。』

※ 過去や未来を基準点とするときには the **next** ~ の形になる。

The **next** stop is Ueno. 『次の駅[停留所]は上野です。』

Change trains at the **next** stop.
『次の駅[停留所]で電車を乗り換えなさい。』

What shall we do **next**? 『次に何をしましょうか。』

Ken sat **next** to me. 『ケンは私の隣に座りました。』

106 work [ワ～ク] 発音注意

動 働く、勉強する (⇔ play 「遊ぶ」)

名 仕事、勉強

【a をつけず、複数形にもしない】

作品【この意味では a, the をつける】

活用 : worked [ワ～クト]

– worked – working

3単現形 : works [ワ～クス]

派生語 : worker (働く人、労働者)

hard **work** 『つらい仕事』
→ 【単語帳 No. 179… hard】
at **work**
『仕事中で、(機械などが)運転中で』

work … 『仕事』をあらわす一般的な語。
収入の有無を問わず、あらゆる仕事を指す。

job … 収入を生む仕事や、アルバイトなどを指す。

→ 【単語帳 No.513】

My father **works** hard every day.
『私の父は毎日一生懸命[熱心に]働いています。』

She **works** for [at/in] the library.
『彼女は図書館で働いています。』
※ <毎日の習慣・反復> は現在形で表現する。

Emi's father **worked** as a cook.
『エミのお父さんはコックとして働いていました。』

This computer doesn't **work** well.
『このコンピューターはうまく動きません[作動しません]。』

It was hard **work**. 『それはつらい仕事でした。』
※ 「仕事」の意味の **work** は数えられない名詞なので、冠詞の a をつけない。

I have a lot of **work** to do. ※ この a は a lot of の一部。
『私にはすべき仕事がたくさんあります。』

He has not finished his **work** yet. <現在完了形>
『彼はまだ彼の仕事を終えていません。』

He is at **work** now. 『彼は今仕事中です。』
= He is **working** now.

My father is studying the **works** of Picasso [ピカソウ].
『私の父はピカソの作品を研究しています。』

107 ten [テン]

名 10

形 10の

※ tenth [テンズ]
「10番目(の)、第10日」

It's **ten** twenty now. 『今10時20分です。』

Please come to my house at **ten**.
『私の家に10時に来てください。』

My friend is **ten** (years old). 『私の友達は10歳です。』

I need **ten** notebooks. 『私はノートを10冊必要です。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

108

some [サム]

発音注意

[ふつう肯定文で]

形 いくつかの、いくらかの
ある…、一部の

代 いくらか、数人、ある人たち

数えられる名詞、数えられない
名詞、どちらの前でも使うこと
ができる。

some pens 『何本かのペン』

some water 『いくらかの水』

some day 『いつか』

some … () others ~

『…するものもいれば、()
~するものもいる』

some … 肯定文で用いる。ただし、相手に Yes の返答を期待するときは疑問文でも some を使う。

any … 疑問文・否定文で使う。否定文では「1つも~ない」の意味になる。→【単語帳 No. 109】

I have **some** friends in Canada.

『私はカナダに何人か友達があります。』

There is **some** milk in the glass.

『コップにいくらかの牛乳があります。』

Will you have **some** tea? 『(いくらかの)紅茶でもいかがですか?』**Some** students come to school by bus.

『バスで学校へ来る生徒もいます。』

Some of the girls were late for school.

『その女の子たちの何人かは学校に遅れました。』

He bought **some** of the books. 『彼はその本の何冊かを買いました。』**Some** are busy, others are not.

『忙しい人もいれば、そうではない人もいる。』

Some like white, others like black.

『白が好きな人もいれば、黒が好きな人もいる。』

109

any [エニ]

発音注意

形 [疑問文で] いくつかの
いくらかの

[否定文で] 少しも(~ない)

[肯定文で] どんな~でも

代 いくらか

数えられる名詞、数えられ
ない名詞のどちらの前でも
使うことができる。**any** を肯定文で使ったときは
「どんな~でも」の意味。

この場合、名詞は単数形になる。

Tom is taller than **any** other
student in my class.『トムは私たちのクラスで他の
どの生徒よりも背が高い。』
… 最上級の文とほぼ同意。Do you have **any** sisters? 『あなたには姉妹がいますか?』→ No. I don't have any sisters [have no sister(s)].

『いいえ。私には姉妹がいません。』

not (…) **any** ~ 「1つも[1人も] ~ない」 (= no)Is there **any** water in the bottle? 『そのビンには水がありますか?』→ No, there isn't. There isn't any water [is no water] in it.

『いいえ、ありません。それの中には水がまったくありません。』

You can borrow **any** book in this library.

『あなたはこの図書館のどの本でも借りることができる。』

Do you know **any** of them? 『彼らのうちのだれかを知っていますか?』Tom hasn't met **any** of those girls. <現在完了形>

= Tom has met none of those girls. ※ none →【単語帳 No. 947】

『トムはあの女の子たちのだれにも会ったことがありません。』

Any of these books will be useful for you.

『これらの本のどれでもあなたにとって役に立つでしょう。』

110

eleven [イレヴン]

名 11

アクセント注意

形 11の

※ eleventh [イレヴンズ]

「11番目の、第11日」

It's **eleven** forty now. 『今11時40分です。』That store opens at **eleven** thirty.

『あの店は11時30分に開店します。』

Ken's sister is **eleven** (years old). 『ケンの妹は11歳です。』There were **eleven** chairs in this classroom.

『この教室にはイスが11個ありました。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

111
☑ swim [スウィム]

動 泳ぐ

活用 : swam [スワーム] – swum [スワム] – swimming

3単現形 : swims [スウィムス]

~ing
注意Meg can **swim** fast. 『メグは速く泳ぐことができます。』He is **swimming** in the pool. 『彼はプールで泳いでいます。』Let's go **swimming** in the river [sea].

『川[海]に泳ぎに行きましょう。』

※ 川や海へ行く動作にではなく、川や海の中で泳ぐことに主題があるので、to ~ ではなくて in the river [sea] になる。☆ スポーツとしての「水泳」は **swimming** 名詞。112
☑ bus [バス] 発音注意

名 バス

by **bus** 『バスで』
a **bus** stop 『バス停』
get on [off] a **bus**
『バスに乗る[を降りる]』

※ 複数形は buses [バスィス]

I come to school by **bus**. 『私はバスで学校に来ます。』Emi got on [off] the **bus** here.

『エミはここでそのバスに乗りました[を降りました]。』

That **bus** leaves at six. 『あのバスは6時に出發。』Ken missed the last **bus**. 『ケン是最終バスに乗り遅れた。』Let's take a **bus** to the station. 『駅までバスに乗りましょう。』

※ take はある場所へ行くために「(乗り物)に乗る、利用する」の意味。

113
☑ nice [ナイス] 発音注意形 すてきな、よい (= good)
親切的な (= kind)

[比較変化] nice · nicer · nicest

nice … 人に与える感じやイメージ
などが『良い』
good … 質・量・程度などが『良い』**Nice** to meet you. 『はじめまして。』 (= How do you do?)→ **Nice** to meet you, too. 『こちらこそはじめまして。』

※ How do you do? → 【単語帳 No. 17 … do / No. 53 … how】

Have a **nice** day [trip]. 『すてきな1日[ご旅行]を。』I got a **nice** present from Emi.

『私はエミからすてきなプレゼントをもらいました。』

Tom is very **nice** to everyone. 『トムはみんなにとっても親切です。』114
☑ bread [ブレッド]

名 パン

【a をつけず、複数形にもしない】

a slice [スライス] of **bread**
『1枚のパン』
※ slice 「(薄い)1切れ、1枚」
※ **bread** は a ~、two ~s とは
数えられないので注意!We like **bread** very much. 『私たちはパンがとても好きです。』I eat [have] **bread** for breakfast. 『私は朝食にパンを食べます。』Tom went to the shop to buy some **bread**.

『トムは(いくらかの)パンを買うためにその店に行きました。』

Which do you like better, rice or bread?

『あなたのご飯とパンではどちらが好きですか?』

→ I like **bread** better. 『私はパンのほうが好きです。』115
☑ sing [シング]

動 (～を)歌う、(鳥が)さえずる

活用 : sang [サアング]

– sung [サンク] – singing

3単現形 : sings [シングス]

sing a song [songs] 『歌を歌う』関連語 : song (歌) → 【No. 503】
singer (歌手) → 【No. 367】Emi **sings** (very) well. 『エミは(とても)上手に歌います。』

または『エミは歌が(とても)上手です。』

= Emi is a (very) good singer. ※ 上の文とはほぼ同意。

Tom likes to sing [**singing**]. 『トムは歌うのが好きです。』※ to **sing** は不定詞の名詞用法、**singing** は動名詞。Birds are **singing** in the trees. 『鳥が木々でさえずっています。』They **sang** many English songs for us.

『彼らは私たちのためにたくさんの英語の歌を歌ってくれた。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

116
☒ white [(ホ)ワイト]名 白、白人、(卵の)白身[卵白]
形 白い、白人のa **white** Christmas
『ホワイトクリスマス』
…雪のあるクリスマスEmi usually wears **white**. 『エミはたいてい白い服を着ています。』Her hair turned **white**. 『彼女の髪は白くなりました。』

※ gray (灰色)に「白髪混じりの」の意味もある。→【単語帳 No. 665】

Look at that **white** dog. 『あの白い犬を見なさい。』Ken's car is **white**. 『ケンの車は白いです。』117
☒ black [ブラあック]名 黒、黒人
形 黒い、黒人の
(コーヒーが)ブラックのTom likes **black**. 『トムは黒が好きです。』My dog is **black**. 『私の犬は黒いです。』= I have a **black** dog. 『私は黒い犬を飼っています。』She has **black** hair. 『彼女は黒髪です。』= Her hair is **black**. 『彼女の髪は黒いです。』118
☒ twelve [トゥウエルヴ]名 12
形 12の※ twelfth [トゥウエルフス]
「12番目の、第12日」
…スプリングに注意!It's **twelve** (o'clock). 『12時です。』Come here at **twelve** (noon). 『(昼の)12時にここに来なさい。』Her brother is **twelve** (years old). 『彼女の弟は12歳です。』There are **twelve** months in a year. 『1年間は12ヶ月です。』
= A year has **twelve** months.119
☒ run [らん] 発音注意

動 走る、(川などが)流れる

活用 : ran [らあん]
- run - running~ing
注意

3単現形 : runs [らんズ]

※ run には「~を経営する」の意味もある。

run away 『逃げる』
run after ~ 『~を追いかける』☆ **running** [名詞]にはスポーツとしての
「ランニング」の意味もある。Ken **runs** fast. 『ケンは速く走ります[走るのが速い]。』

= Ken is a fast runner. ※ runner →【単語帳 No. 397】

Tom is **running** in the park now.

『トムは今公園を走っています。』

The train **runs** between Tokyo and Osaka.

『その電車は東京-大阪間を走ります。』

This river **runs** through London.

『この川はロンドンを流れています。』

※ through 「~を通って、通り抜けて」→【単語帳 No. 634】

The child **ran** after a dog. 『その子供は1匹の犬を追いかけた。』120
☒ walk [ウォーク] 発音注意動 歩く、散歩する
名 散歩活用 : walked [ウォークト]
- walked - walking

3単現形 : walks [ウォークス]

take [have] a **walk**
= go for a **walk** 『散歩する』☆ **walking** [名詞]にはスポーツとしての
「ウォーキング」の意味もある。He **walks** fast. 『彼は速く歩く[歩くのが速い]。』I **walk** to school. 『私は学校へ歩いていきます。』

= I go to school on foot.

※ on foot 『徒歩で』→【No. 682 … foot】

Walk along this street. 『この通りに沿って歩きなさい。』Let's go for [take/have] a **walk** in the park.

『その公園を散歩しましょう。』

Emi took her dog for a **walk**.

『エミは彼女の犬を散歩に連れて行きました。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

121
at [アット]

- 前 ～に、～時に【時の一点を表す】
～で、～に【比較的せまい場所を表す】
☆ 上記以外にもさまざまな用法がある。

☆ 時刻・時の一点を表す語の前に使う。

at six (o'clock) 『6時に』
at twelve thirty 『12時30分に』
at noon 『正午に』 / at night 『夜に』
at that time = then 『そのとき』
at once 『すぐに』 (= soon)
at first 『はじめは』
⇔ at last 『ついに、とうとう』

☆ at, on, in について → プリント教材の
【前置詞 at, on, it の使い分け】 参照のこと

look **at** ~ 『～を見る』 / **at** the bus stop 『(その)バス停で』
at the second **corner** [traffic light] 『2番目の角[交通信号]で』
be **at** home 『家にいる』 / be **at** school 『学校(で勉強中)で』
be surprised **at** ~ 『～に驚く』 / not ~ **at** all 『まったく～ない』

I got up **at** six (o'clock) this morning.
『私は今朝6時に起きました。』

Look **at** this picture. 『この絵を見て。』

Change trains **at** Shibuya. 『渋谷で電車を乗り換えなさい。』
※ 乗り換えなどの通過点を表すときは **at** を使う。

Turn left **at** the second corner.
『2番目の角を左に曲がりなさい。』

I was surprised **at** the news.
『私はその知らせに驚きました。』

122
like [ライク]

- 動 ～が好き、～を好む
前 ～のような、～のように

活用 : liked [ライクト]
- liked - liking

※ 進行形ではふつう使わない。

3単現形 : likes [ライクス]

like to ~ 【不定詞】
= like ~ing 【動名詞】
『～するのが好き。』
would like to ~
『～したい』
※ want to ~ よりも
ていねいな表現

look **like** ~ ※ ~には【名詞】を使う。
『～のように見える。～に似ている』
sound **like** ~ 『～のように聞こえる』

※ look **like** ~ は目で見たものや見たことについて、
sound **like** ~ は耳で聞いたことに対する感想や考えをあらわす。

I **like** apples [dogs]. 『私はりんご[犬]が好きです。』

※ 『りんご』、『犬』などのように、種類全体の集合体を指すときは
複数形にする。(ある特定の種類を指すときは the ~ などとなる)

He **likes** Meg very much. = He loves Meg. 『彼はメグが大好きです。』

I **like** to swim. = I **like** swimming. 『私は泳ぐのが好きです。』

Which do you **like** better, summer or winter?
『あなたは夏と冬ではどちらが好きですか?』

→ I **like** summer better (than winter). 『私は(冬より)夏が好きです。』

I would **like** to talk with you. 『私はあなたと話したい。』
→ 【単語帳 No. 612 ... would】

How do you **like** Japan? 『日本はいかがですか?』

I want to **be** [become] a teacher **like** you.
『私はあなたのような先生になりたい。』

It looks **like** rain. 『雨になりそうです[が]降りそうです。』

Emi looks **like** her mother. 『エミは彼女の母に似ている。』

That sounds **like** fun. 『それは楽しそうです』

※ look, sound の後ろに【形容詞】を使うときには、前置詞の **like** は
不要になり、look 【形容詞】 / sound 【形容詞】の形になる。

123
school [スクール]

- 名 学校、校舎
授業 (= class)

go to **school** 『学校へ行く』
a junior high **school**
『中学校』
after **school** 『放課後』

I go to **school** by bike. 『私は自転車で学校に行きます。』

※ 生徒が、(本来の目的である)授業を受けるために『学校へ行く』ときには、
a, the などの、冠詞をつけない。

ただし、建物としての学校をあらわすとき、勉強以外の目的で学校へ行く
ときには、冠詞をつける。

Ken is a junior high **school** student. 『ケンは(1人の)中学生です。』

We play baseball after **school**. 『私たちは放課後野球をします。』

Where is your **school**? 『あなたの学校はどこにありますか?』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

124
of [アウ/オウ]

前 ~の
~のなか[うち]で【最上級の文などで】

※ 「テーブルの脚」、「あの部屋の窓」など、
《~の[名詞]》というときは the leg
of the table, the window of that
room というように《 a [the] [名詞]
of ~ 》の形になる。

「メグの手」、「犬の脚」など《人[動物]
の[名詞]》というときは Meg's hand,
a dog's leg のように《 ~'s [名詞] 》
の形になる。

※ ただし、どちらにでも使える表現も
ある。また today's paper 「今日の
新聞」のような例外的な表現もある。

one of ~s 『~のひとつ[1人]』
→ 【単語帳 No. 41 … one】

of course 『もちろん』
→ 【単語帳 No. 963 … course】

be made of ~
『~でできている、~から作られる』

This desk is made of wood.
『この机は木製です。』

※ wood [ウッド] 「木材、材木」

☆ 原材料の形が残っているときは of を、
形が残っていないときは from を使う。
→ 【単語帳 No. 19 … from】
【単語帳 No. 172 … make】

a picture of my family 『私の家族の(1枚の)写真』

a friend of mine 『私の一友人』

※ a と my を前後していっしょには使うことができない。そのため
「私のひとりの友達」という言い方は、a friend of mine とするか
単に my friend とする。(my friend だと、複数形の s がついて
いないので、a がなくても1人であることがわかる。)

a cup of coffee 『カップ1杯のコーヒー』

a teacher of English (= an English teacher) 『英語の先生』

※ an English teacher は、English を強く読むと「英語の先生」の
意味で、teacher を強く読むと「イギリス人の先生」の意味になる。

This is a picture of my family. 『これは私の家族の写真です。』

I'm a member of the tennis club. 『私はテニス部の一員です。』

How about a cup of tea? 『紅茶を1杯いかがですか?』

Most of the students in our school have a bike.
『私たちの学校のほとんどの生徒が自転車を持っています。』

Kyoto is one of the oldest cities in Japan.
『京都は日本で最も古い都市のひとつです。』

Tom is the tallest of all [the five (students)].
『トムは全員の中で[5人の(生徒の)うちで]1番背が高い。』

※ 最上級の文の「~のなかで、~のうちで」には of または in を使う。
of は《 of + 複数内容 》の形で使う。単数名詞が後ろにくる場合は
《 in + 単数名詞 》の形になる。(例. in Japan, in my class など)

It's kind [nice] of you to help me.
(→ 『私を手伝ってくれるとはあなたは親切です。』)
→ 『私を手伝ってくれてありがとう。』

※ It ~ for [人] to … の文型で、~の部分に、人の性質を表す語が
くるときには for ではなく of を使う。

125
him [ヒム]

代 彼を、彼に (⇔ her)

※ he の目的格
→ 【代名詞表(13ページ)】参照

I helped him yesterday. 『私は昨日彼を手伝いました。』

Meg wants to go shopping with him.
『メグは彼といっしょに買い物に行きたがっています。』

Give him this book. 『彼にこの本を渡しなさい。』
= Give this book to him. ※ 上は第4文型、下は第3文型の文。

We call him Kazu. 『私たちは彼をカズと呼びます。』

126
up [アップ] (⇔ down)

副 上へ、立って、起きて、終わって
前 ~の上へ、~を上って

stand up 『立ち上がる』

get up 『起きる』

wake up 『目を覚ます』

grow up 『成長する』

→ 【No. 766 … grow】

up to ~ 『~次第で』

Stand up. 『立ちなさい。』 (⇔ Sit down. 『座りなさい。』)

Get up! 『起きなさい。』 / Wake up! 『目を覚ましなさい。』

Time is up. 『もう時間です。 / 時間切れです。』

What's up? 『どうしたの? 調子はどう?』

It's up to you. 『それはあなた次第です。』

Tom climbed up that tall tree. 『トムはあの高い木に登りました。』

The boy ran up the stairs. 『その少年はその階段を駆け上がりました。』

※ stair(s) [ステア(ズ)] 「(屋内の)階段」 / 屋外の階段は step(s) → 【No. 1026】

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

127

☒ SO [ソウ] 発音注意副 そんなに、とても、そう
それほど、そのように

接 それで、だから

so ~ that ...
『とても～なので…』not so ~ as ...
= not as ~ as ...
『…ほど～ではない』

So long. 『さようなら。』

So so. = So-so.
『まあまあです。』

~, and so on 『～など』

so to speak 『いわば』

so far 『今のところは』

※ 女性や子供は、very のかわりに
so を使うことが多い。He can run **so** fast. 『彼はとても速く走ることができます。』Thank you **so** [very] much. 『どうもありがとう。』I think **so**. 『私はそう思います。』 / I hope **so**. 『そうだといいな。』Is that **so**? 『そうなんですか?』Emi is **so** kind that everyone likes her.
『エミはとても親切なので、みんなが彼女を好きです。』He was **so** old that he couldn't run.
『彼はとても年をとっていたので、走ることができなかった。』= He was too old to run. 『彼は年をとりすぎていて走れなかった。』
※ too ~ to ... 「～すぎて…できない」I was very tired, **so** I went to bed early.
『私はとても疲れていた。それで早く寝ました。』※ **so** の前にはコンマ(,)が必要。so のあとには「結果」が来る。= Because I was very tired, I went to bed early.
『私はとても疲れていたので、早く寝ました。』※ **so** 「それで、だから」の文は because の文と書き換えができる。
→ ダントツ英文法【接続詞…because の使い方】参照のこと。

128

☒ mine [マイン]

代 私のもの

※ I の所有代名詞
→ 【代名詞表(13ページ)】参照☆ 所有代名詞はふつう
所有格+名詞に書き換える
ことができる。**mine** = my + 名詞(s)※ 名詞が複数形の場合は
複数形の s を忘れずに!This pencil is **mine** (= my pencil). 『この鉛筆は私のものです。』Meg is a friend of **mine**. 『メグは私の(いち)友人です。』

※ a と my を前後して一緒には使えない。→ ダントツ英文法【冠詞】参照。

Is this your notebook? 『これはあなたのノートですか?』

→ Yes, it's **mine** (= my notebook). 『はい、それは私のものです。』

Whose books are these? 『これらはだれの本ですか?』

→ They are **mine** (= my books). 『それらは私のものです。』That bag is newer than **mine** (= my bag).

『あのバッグは私の(もの)より新しい。』

129

☒ notebook [ノウトブック]

名 ノート、手帳 発音注意※ 日本人はよく「ノート」と言うが、
英単語の note [発音: ノウト] は
「メモ、覚え書き、短い手紙」。This is my **notebook**. 『これは私のノートです。』Those are not Emi's **notebooks**.
『あれらはエミのノートではありません。』He lost his **notebook** yesterday.
『彼は昨日ノートをなくしました。』I wrote his name in my **notebook**.
『私は彼の名前をノートに書き留めた。』

130

☒ us [アス] 発音注意

代 私たちを、私たちに

※ we の目的格

☆ let's は let **us** の短縮形
… let は本来『～させる』の
意味。→ 【単語帳 No. 678】Come with **us**. 『私たちと一緒に来なさい。』That man doesn't know **us**. 『あの男性は私たちを知りません。』Please make dinner for **us**. 『私たちのために夕食を作ってください。』Ms. Kimura teaches **us** history [history to **us**].
『木村先生は私たちに歴史を教えています。』
※ «日常の習慣・反復» は現在形で表す。

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

131

☒ yours [ユアズ]

代 あなたのもの、あなたたちのもの
《手紙の結びに使って》 敬具※ you の所有代名詞
→ 【代名詞表(13ページ)】 参照

所有代名詞 = 所有格 + 名詞

yours = your + 名詞(s)

Sincerely [スインスィアリィ] yours,
= Yours sincerely, 『敬具』

※ ピリオドではなくコンマを使う。

I forgot my pen. Can I borrow yours (= your pen)?

『私はペンを忘れました。あなたのを借りてもいいですか?』

※ forgot ... forget の過去形 → 【単語帳 No. 663】

※ borrow → 【単語帳 No. 647】

Which book is yours (= your book)?

『どっちの本があなたのですか?』

→ The red book is mine. 『(その)赤い本が私のです。』

My camera is old, but yours (= your camera) is new.

『私のカメラは古いけど、あなたのは新しい。』

※ yours の訳し方には「あなたのもの」と「あなたたちのもの」の
どちらの可能性もあるが、ふつうは文脈や状況で判断できる。

132

☒ English [イギリスシ]

名 英語

アクセント注意

【an をつけず、複数形にもしない】

形 英語の、イギリス(人)の

※ 人名や地名、国名や国の言葉など
ひとつしかないもの(固有名詞)は
文中でも最初の文字は必ず大文字。

I like English. 『私は英語が好きです。』

Do you speak English? 『あなたは英語を話しますか?』

Speak (in) English. 『英語を(で)話さない。』 ※ どちらもほぼ同意。

Mr. Tanaka is a teacher of English [an English teacher].

『田中先生は英語の先生です。』

※ an English teacher ... English を強く読むと「英語の先生」、
teacher を強く読むと「イギリス人の先生」の意味になる。

→ 【単語帳 No. 154 ... teacher】

133

☒ Japanese [ヂャパニーズ]

アクセント注意

名 日本語【a をつけず、複数形にもしない】

日本人【単複同形...複数形でもsをつけない】

形 日本の、日本人の、日本語の

a Japanese 『1人の日本人』
two Japanese 『2人の日本人』
※ 2人以上でも複数形のsをつけない。

Japanese culture 『日本の文化』

Japanese paper 『和紙』

※ Chinese (中国人), fish (魚), sheep (羊)
なども単複同形の名詞である。

Do you speak Japanese?

『あなたは日本語を話しますか?』

I'm a Japanese. 『私は日本人です。』

= I'm Japanese. 【← 下の表現のほうが一般的】

※ 上の Japanese は名詞、下の Japanese は形容詞。

The Japanese eat rice. 『日本人は米を食べる。』

※ この the Japanese は「日本人(全体)」をあらわしている。

Many Japanese people like sumo.

『多くの日本人は相撲が好きです。』

Do you like Japanese food?

『あなたは日本食が好きですか?』

134

☒ hers [ハーズ]

代 彼女のもの

※ she の所有代名詞

→ 【代名詞表(13ページ)】 参照

☆ 所有代名詞 = 所有格 + 名詞

hers = her + 名詞(s)

Is this camera hers (= her camera)?

『このカメラは彼女のものですか?』

Ken is a friend of hers. 『ケン是她女の一友人です。』

Whose desk is this? 『これはだれの机ですか?』

→ It's hers (= her desk). 『それは彼女のものです。』

My bag is bigger than hers (= her bag).

『私のバッグは彼女のよりも大きい。』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

135

☒ go [ゴウ] 発音注意

動 行く (⇔ come)

活用 : went [ウエント]

- gone [ゴーン] - going

3単現形 : goes [ゴウス]

I **go** to school by bus. 『私はバスで学校へ行きます。』She usually **goes** to bed at ten. 『彼女はたいてい10時に寝ます。』Let's **go** (back) home. 『帰宅しましょう。』 ※ back は省略可。

※ home は副詞なので直前に to は必要ない。→【単語帳 No. 321 … home】

He will **go** out this afternoon. 『彼は今日の午後外出するでしょう。』**Go** away! 『あっちへ行って。』

go to school 『学校へ行く』 ※ the 不要 ↓
go to bed 『寝る』 ※ the 不要 →【No. 10】
go back (to ~) 『(～へ)帰る、戻る』
go out 『外出する』 / **go** away 『立ち去る』
go by 『(時が)過ぎる』
go along ~ 『～に沿って行く』【道案内で使う】
go down ~ 『～を通って行く』【道案内で使う】

go in ~ 『～へ入る』 / **go** into ~ 『～の中へ入る』
go on 『続く、進む』 / **go** on a picnic 『ピクニックに行く』
to **go** 『持ち帰りで』 (⇔ for here 「ここで食べる」)
※ For here or to go? → To go. のように使う。
☆ **be going** to ~ 「～するつもり、～でしょう」 (= will)
※ **be** は主語と時制に応じて使い分ける。
→【単語帳 No. 586 … will】や、ダントツ英文法【未来形】参照

136

☒ come [カム]

動 来る、やって来る (⇔ go)

活用 : came [ケイム]

- come - coming

3単現形 : comes [カムズ]

come from ~ 『～出身です』
come home 『帰宅する』
come back (to ~)
『(～へ)戻ってくる』
Come on. 『さあ。/ 急いで』
come in 『中へ入る』

☆ 『(そっちに)行きます。』は I'm **coming**.… **come** は相手の立場を考えて使う。「(相手のほうへ)行く」場合、聞き手の立場から考えると「来られる」ので、**go** ではなく、**come** を使う。

同様に、『(部屋の中)入っても(行っても)いいですか?』と聞くとときも

go は使わずに、May I **come** in? と言う。→【単語帳 No. 583 … may】She **comes** from China. 『彼女は中国出身です。』

= She is from China. →【単語帳 No. 19 … from】

He **came** home late. 『彼は遅く帰宅した。』 ※ **come** back home も同意。Meg will **come** back soon. 『メグはすぐに戻ってくるでしょう。』**Come** here, Tom. 『ここへ来なさい、トム。』How do you **come** to school? 『あなたはどのようにやって学校に来ますか?』
【交通手段を聞く表現】

137

☒ good [グッド] (⇔ bad)

形 よい、おいしい、じょうずな、
適している、有効な
【比較変化】 good - better - best活用
注意

→【No. 488 … better】【No. 498 … best】

問 よろしい、けっこう

Good morning. 『おはようございます。』
Good afternoon. 『こんにちは。』
Good evening. 『こんばんは。』
Good night. 『おやすみなさい。』
Good job. 『よくできたね。』
Good luck. 『幸運を祈ります。』
have a **good** time 『楽しいときをすごす』
be good at ~ 『～が上手[得意]である。』
Good! 『よろしい。けっこう。』

That's a **good** idea. 『それはよい考えです。』We are **good** friends. 『私たちは仲のよい友達です。』Be a **good** boy. 『いい子にきなさい。』Ken is a very **good** baseball player.

『ケンはとても上手な野球選手です。』

= Ken plays baseball very well. ※ 上の文とほぼ同意。

『ケンはとても上手に野球をします。』

Emi is **good** at swimming. 『エミは水泳が得意です。』= Emi is a **good** swimmer. ※ 上の文とほぼ同意。This cake is very **good**. 『このケーキはとてもおいしい。』Have a **good** time. 『楽しいときを。楽しんでね。』You look **good** in this jacket.

『あなたはこの上着が似合います。』

The ticket is **good** for three days.

『その切符は3日間有効です。』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

138
☒ **teach** [ティーチ]He **teaches** English at a high school.

『彼は高校で英語を教えています。』

※ <日常の習慣・反復>は現在形で表す。

動 ～を教える

活用 : taught [トート]

- taught - teaching

3単現形 : teaches [ティーチズ]

teach [人] [物]= **teach** [物] to [人]

『[人] に [物] を教える』

☆ tell とのちがいについて

→ 【単語帳 No. 381 … tell】

Meg **taught** me math. = Meg **taught** math to me.

『メグは私に数学を教えてくださいました。』

→ プリント教材の【第3文型と第4文型】

= I was **taught** math by Meg. < I を主語とした受け身(受動態)の文 >

『私はメグから数学を教えてくださいました。』

= Math was **taught** (to) me by Meg. < math を主語とした受け身の文 >

『数学はメグによって私に教えられました。』

My father **taught** me how to swim.

『私の父は私に泳ぎ方を教えてくださいました。』

139
☒ **ours** [アウアズ]

発音注意

代 私たちのもの

※ we の所有代名詞

同音語 : hours (… hour 「時間」の複数形)

→ 【単語帳 No. 327 … hour】

☆ 所有代名詞 = 所有格 + 名詞

ours = our + 名詞(s)Ken is a friend of **ours**. 『ケン是我たちの一友人です。』Your school is older than **ours** (= our school).

『あなたの学校是我たちの(学校)より古い。』

Whose is that house? 『あの家はだれのものですか?』

→ It's **ours** (= our house). 『それは我たちの(家)です。』Your cars are white, and **ours** (= our cars) are black.

『あなたたちの車は白色で、我たちの(車)は黒色です。』

140
☒ **take** [テイク]

発音注意

動 ① ～を手取る、つかむ

② (写真を)撮る

③ 連れていく、持っていく

④ (バス・電車などに)乗る

⑤ (時間)がかかる

⑥ 買う (= buy)

⑦ (薬を)飲む

活用 : took [トゥック]

- taken [テイクン] - taking

3単現形 : takes [テイクス]

① He **took** my hand. 『彼は私の手を取りました[つかみました]。』② I **took** a picture [pictures] of the sea.

『私は海の写真を撮りました。』

③ She **took** her dog to the park.

『彼女は(彼女の)犬を公園に連れて行きました。』

④ Let's **take** a bus [train]. 『バスに[電車に]乗りましょう。』⑤ How long does it **take** from here to the station?

『ここから駅までどのくらい(の時間)がかかりますか?』

→ It **takes** about fifteen minutes. 『約15分かかります。』⑥ I'll **take** [buy] this bag. 『私はこのバッグを買います。』⑦ **Take** this medicine. 『この薬を飲みなさい。』

《take を使った熟語・慣用句表現》 ※ 青色のものはとくに重要な表現。

take care of ~ 『～の世話をする、～の面倒をみる』Ken **takes** care of his dog every day. 『ケンは毎日彼の犬の世話をしています。』Please **take** care of yourself. 『(あなた自身の)お体を大切にしてください。』**Take** care. 『お大事に。気をつけて。』 / **Take** it easy. 『気楽にね。くよくよするな。じゃあね。』**take** off 『(服・靴など)を脱ぐ(⇔ put on)、(飛行機などが)離陸する』**take** out 『(食べ物などを)持ち帰る、～を取り出す、持ち出す』**take** part in ~ 『～に参加する (= join)』 / **take** place 『起こる (= happen)、おこなわれる』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

141
☒ who [フー]

- 代 ① だれ、だれが
② 【関係代名詞】 …である[する]ところの

≪短縮形≫ who is = who's

※ **Who** are you? 『あなたはだれ?』
…とても失礼な表現になる。人の
名前をたずねるときにはふつう
May I ask your name? を使う。

Who is it? 『どちらさまでですか?』
【ドアのノック音を聞いて】

Who's calling, please?
『どちらさまでですか?』【電話で】

≪間接疑問文≫ …【ダントツ英文法】も参照。

※ 疑問詞を含む疑問文が、ある文の一部になって
語順が変わり「疑問詞+主語+動詞」になった文。

I don't know **who** he is.
『私は彼がだれなのか知りません。』

… **Who is he?** が **I don't know** の後ろについた文。
語順が変わり、主節の文(この場合では肯定文)
に応じて、文末のクエスチョンマークは不要。

Do you know what it is?
『あなたはそれが何なのかわかりますか?』

☆ 疑問詞が主語になっている文(… 疑問詞を
「～が」と訳すもの。「何が」「だれが」など)
では「疑問詞 + 動詞」の語順になる。

I knew what was in the box.
『私は何がその箱の中に
あるかを知っていました。』

… I knew のうしろに What was in the box?
「何が箱の中にありましたか?」がついた文。

≪関係代名詞≫ …【ダントツ英文法】も参照。

関係代名詞とは **接続詞** と **代名詞** の2つの働きを
1つの語がする働き。関係代名詞の用法を持つ語
には **who**, whose, which, that, whom がある。

☆ 関係代名詞 **who** は、先行詞が〔人〕で
うしろに **(助)動詞** が続くときに使う。
… that にも同様の用法があるので、
who は that と書き換えが可能。

☆ 以下のそれぞれの語も参照のこと。

whose …【単語帳 No. 155】

which …【No.159】 / that …【No. 9】

whom [フーム] … **who** の目的格。【高校レベル】
「だれを、だれに」と訳す。

※ whom は中学生の英語ではふつう学習しない。

Who is that boy? 『あの少年はだれですか?』

→ He is Ken. 『彼はケンです。』

Who are you looking for?

『あなたはだれを探しているのですか?』

→ I'm looking for my mother.

『私は私の母を探しています。』

※ 文法的には「だれを」という意味では Whom [左下に説明あり] を
使うべきだが、ふつう口語では **Who** を使う。

Who is playing the piano?

『だれがピアノをひいていますか?』

→ Meg is. 『メグです。』

※ **Who** を「だれが」と訳すので、**Who** がこの文の主語。
be 動詞がある文には **人名** + **be 動詞** の形で答える。

注 be 動詞は、主語や時制に応じて使い分けるので
複数の主語で答える場合には注意しよう!

… 例えば、「トムとメグがピアノをひいている」
ときは Tom and Meg are. と答える。

Who plays tennis every day?

『だれが毎日テニスをしますか?』

→ Emi does. 『エミです。』

※ **Who** が主語になっている文なので、答え方に注意!
一般動詞の文では、do, does, did を使って答える。
上の文では does が plays tennis を代用している。

Who [Which] is taller, Emi or Meg?

『エミとメグはどっちが背が高いですか?』

→ Meg is. 『メグです。』

※ 人を比べるときには Which よりも **Who** を使うことが多い。
※ Meg is のうしろに taller than Emi が省略されている。

Who [Which] can run faster, Tom or Ken?

『トムとケンはこちらが速く走ることができますか?』

→ Tom can. 『トムです。』

※ 助動詞がある文では、助動詞を使って答える。

※ Tom can の後ろに run faster than Ken が省略されている。

≪間接疑問文≫

I don't know **who** she is.

『私は彼女がだれなのかわかりません[知りません]。』

She knows **who** the man is.

『彼女はその男性がだれなのかを知っています。』

My mother remembered **who** came first.

『私の母はだれが最初に来たかをおぼえていました。』

≪関係代名詞≫

I know the girl **who** [that] came here yesterday.

『私は昨日ここに来たその少女を知っています。』

That man **who** [that] is playing tennis is my uncle.

『テニスをしているあの男性は私のおじです。』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

142

☑ people [ピープル] 発音注意

- 名 人々、世間の人々
 【複数形扱い、a をつけず、複数形の s もつけない】
 <<the people で>> 一般民衆、国民【複数形扱い】
 <<ふつう peoples で>> 民族、部族
 【この意味では複数形にする】

young **people** 『若い人々』
 Japanese **people** 『日本の人々』
 many [a lot of] **people** 『たくさんの人々』
 the **peoples** of Asia [エイジャ] 『アジアの諸民族』

There are five **people** in my family.
 『私の家族[うち]は5人家族です。』

Hundreds of **people** went to the station.
 『何百人もの人々がその駅へ行きました。』

There were a lot of **people** in the park.
 『その公園にはたくさんの人々がいました。』

People say [They say] (that) he is in Canada.
 『彼はカナダにいるそうです。』

※ **People** say ~, They say ~ はどちらも「～だそうです。～というわけです。」と訳す。→【No. 60…they】

143

☑ when [(ホ) ウェン]

- 副 いつ
 接 ~ (する) ときに

<<短縮形>> **when** is = **when's**

when to ~
 『いつ～したらよいか、
 いつ～すべきか』

※ 疑問詞 + to ~ は、should を
 使った文と書き換えができる。

when to ~
 = **when** 主語 should ~
 『いつ～すべきか』

☆ 接続詞の **when** は

- ① 接続詞を文頭に使った文
 ② 接続詞を文中に使った文
 の2通りの英文を作れる。

※ ①のときは、文中にコンマ
 (,) が必要になる。
 … 右の例文を参照のこと。

When is your birthday? 『あなたの誕生日はいつですか?』

→ It is January 4. 『1月4日です。』

※ 日付はふつう数字で書き、序数の読み方をする。4 は (ザ) フォース と読む。

When do you play tennis? 『あなたはいつテニスをしますか?』

→ I play tennis after school. 『私は放課後テニスをします。』

When are you going to see Ken?

『あなたたちはいつケンに会うつもりですか?』

→ We are going to see him next week.

『私たちは来週彼に会うつもりです。』

He doesn't know **when** to start [when he should start].

『彼はいつ出発したらよいか[すべきか]知りません。』

She knows **when** Tom's birthday is. <<間接疑問文>>

『彼女はトムの誕生日がいつなのかを知っています。』

When I came home, my mother was watching TV. … ①

= My mother was watching TV **when** I came home. … ②

『私が帰宅したとき、私の母はテレビを見ていました。』

When he was young, he was called Kazu. … ①

= He was called Kazu **when** he was young. … ②

『彼は若かったとき、カズと呼ばれていました。』

144

☑ help [ヘルプ]

- 動 (～を) 助ける、手伝う
 名 援助、助け

活用 : helped [ヘルプト]

– helped – helping

3単現形 : helps [ヘルプス]

help [人] with [物]
 『[人] が [物] するのを手伝う』
help oneself → 【単語帳 No. 774】
 『自分で自由に取って食べる』

Help me, please. 『私を助けて[手伝って]ください。』

May [Can] I **help** you? ① 『いらっしゃいませ。』【お店の店員】

② 『あなたを手伝ってもいいですか?』

Will you **help** me with my homework?

『私が宿題をするのを手伝ってくれませんか?』

Please **help** yourself. 『どうぞご自由にお召し上がりください。』

Thank you for your **help**. 『手伝って[助けて]くれてありがとう。』

The girl cried for **help**. 『その少女は泣いて助けを求めました。』

※ cry for ~ 「～を泣いて求める」→【単語帳 No. 683…cry】

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

- 145
 ☒ everyone [エヴリワン] アクセント注意 Good morning, **everyone** [everybody].
 『おはようございます、みなさん。』
 (= everybody [エヴリバディ])
 代 みんな、みなさん、だれでも
 ※ 3人称単数扱い → 3単現のsに注意！
 ☆ **everyone** と **everybody** はほぼ同じ用法。
 口語では **everybody** のほうをよく使う。
- Everyone** [Everybody] knows it.
 『だれもがそれを知っています。』
Everyone [Everybody] likes that teacher.
 『みんながあの先生を好きです。』
 = That teacher is liked by **everyone** [everybody].
 『あの先生はみんなから好かれています。』

- 146
 ☒ where [(ホ)ウエア]
 副 どこに、どこへ、どこで
 代 どこ
 ≪短縮形≫ **where** is = **where's**
- where** to ~
 『どこに[へで]~したらよいか、
 どこに[へで]~すべきか』
 = **where** 主語 should ~
 『どこに[へで]~すべきか』
- Where** am I?
 『私はどこにいますか?』
 ※ 自分がどこにいるかわからない
 ときに使う表現。
 比較 Who am I?
 『私はだれですか?』
 ※ 記憶喪失などで自分のことが
 わからないときに使う表現。
- Where** do you live? 『あなたはどこに住んでいますか?』
 → I live in Tokyo. 『私は東京に住んでいます。』
Where is your school? 『あなたの学校はどこですか?』
 → It's near the park. 『それは公園の近くにあります。』
Where were you? 『あなたはどこにいたのですか?』
 → I was in the library. 『私は図書館にいました。』
 He doesn't know **where** to go [**where** he should go].
 『彼はどこへ行ったらよいか[行くべきか]わかりません。』
 She knows **where** Ken lives. ≪間接疑問文≫
 『彼女はケンがどこに住んでいるか知っています。』
Where are you from? (= **Where** do you come from?)
 → I'm from Canada. (= I come from Canada.)
 『あなたはどこの出身ですか?』 『私はカナダ出身です。』
 ※ 「~出身です」には、be 動詞 + from ~ / come from ~ の2種類が
 あり、be 動詞 + from ~ で聞かれたときには be 動詞 + from ~ で、
 come from ~ で聞かれたときは come from ~ で答える。
 → 【単語帳 No. 19 ... from】、【No. 136 ... come】

- 147
 ☒ get [ゲット]
 動 ~を手に入れる、もらう、買う
 理解する、~になる
 活用 : got [ガット/ゴット]
 - got / gotten [ガットウン/ゴットウン]
 - getting
 3単現形 : gets [ゲッツ] ~ing
注意
- get** up 『起きる』
get to ~ 『~へ着く』
get home 『帰宅する、家に着く』
 ※ home は副詞なので前置詞は不要。
get on ~ 『(列車・バスなど)に乗る』
get off ~ 『(列車・バスなど)を降りる』
 I **got** it. 『わかりました。』
 ※ この表現では過去形を使う。
- He **got** a new bike. 『彼は新しい自転車を手に入れました。』
 ※ 文脈や会話の内容によっては「買いました」の意味にもなる。
 Emi **got** a letter from Tom.
 『エミはトムから(1通の)手紙をもらいました。』
 I **get** up early every morning. 『私は毎朝早く起きます。』
 We **got** to the station at ten.
 『私たちは10時に(その)駅に着きました。』
 → 【単語帳 No. 593 ... arrive】、【No. 896 ... reach】も参照のこと。
- Get** on [off] the bus. 『バスに乗りなさい[を降りなさい]。』
 ※ 乗用車やタクシーなど、せまい乗り物に乗るときには **get** in、
 降りるときには **get** out of を使う。
 I **got** home at five. 『私は5時に帰宅しました。』
 It's **getting** dark. 『暗くなりかけています。』
 He will **get** well soon. 『彼はすぐに具合が良くなるでしょう。』
 ※ **get** well 「(病気・具合などが)良くなる」

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

148

☒ **man** [マあん]

発音注意

※ 複数形は **men** [メン]☒ **名** 男性、男の人 (⇔ woman)

《男女を問わずに》 人

※ person や people を使うほうがふつう。

人類【a をつけず、複数形にもしない】

a young **man** 『若い男性、若者』an old **man** 『老人』A young **man** spoke to me.

『若い男性が私に話しかけてきました。』

Who is that old **man**? 『あの老人はだれですか?』Do you know those **men**?

『あなたはあの男性たちを知っていますか?』

※ those 「あれらの」は that の複数形 → 【No. 160… those】

A **man** can not live alone. 『人は1人では生きられない。』

→ 【単語帳 No. 519… alone】

149

☒ **woman** [ウマン]

発音注意

※ 複数形は **women** [ウィミン]☒ **名** 女性、女の人、婦人 (⇔ man)a young **woman** 『若い女性』an old **woman** 『老婦人』a **woman** doctor 『女医』

※ 最近では男女を区別する表現を避ける傾向にある。

I talked with the **woman** yesterday.

『私は昨日その女性と話しました。』

Who is that old **woman**? 『あの老婦人はだれですか?』An American **woman** is standing by the door.

『(1人の)アメリカ人の女性がドアのそばに立っています。』

There were two **women** in this room.

『この部屋には2人の女性がいました。』

150

☒ **time** [タイム]☒ **名** 時刻【a をつけず、複数形にもしない】

時間 (⇔ space 「空間」、期間

…回、…倍

《ふつう times で》 時代

at that **time** 『そのとき』 (= then)for a long **time** 『長い間』for the first **time** 『初めて』have a good **time** 『楽しく過ごす』at the same **time** 『同時に』in **time** 『間に合って』**Time** is money.

『時は金なり。』【ことわざ】

What **time** is it now? 『今何時ですか?』※ アメリカでは Do you have the **time**? と時間を聞くこともある。
この場合は、例外的に **time** に the をつける。What **time** do you get up every morning?

『あなたは毎朝何時に起きますか?』

Ken was studying math at that **time** [then].

『ケンはそのとき数学を勉強していました。』

I have no **time** to read this book.

『私はこの本を読む時間がありません。』

It's **time** for lunch [to go to bed now].

『昼食の[もう寝る]時間です。』

How many **times** a week do you go to the library?

『あなたは週に何回その図書館へ行きますか?』

→ Twice a week. 『週に2回です。』

He met Emi for the first **time**. 『彼は初めてエミに会った。』I have lived here for a long **time**. <現在完了形>

『私は長い間ここに住んでいます。』

I had a very good **time** in Kyoto.

『私は京都でとても楽しく過ごしました。』

Time is up. 『時間切れです。/ 残り時間はありません。』Australia is about twenty **times** as large as Japan.

『オーストラリアは日本の約20倍の大きさです。』

Three **times** four is [are] twelve. ※ is, are どちらでもよい。

『3かける4は12。(3×4=12)』

~ **times** as ... as — 『一の～倍の…』

→ 【単語帳 No. 614… as】

☆ かけ算も **time(s)** を使って表現する。

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

151
 ☒ **their** [ゼア] ※ they の所有格 I know **their** father. 『私は彼らのお父さんを知っています。』
 ※ father が単数形なので、「彼ら」は兄弟(姉妹)であることになる。
their fathers ならば、複数組の父子がいることになる。

代 彼らの、彼女らの、それらの
 ※ 文脈や状況に応じて訳し分ける。

同音語：there (そこへ)
 they're (... they are の短縮形)

their と there (そこへ) はスペリングが似ているため、書き間違いが多いです。しっかり区別して覚えましょう。

Their cars aren't new. 『彼らの車は新しくありません。』
 The girls closed **their** books.
 『その女の子たちは彼女らの本を閉じました。』
 I knew **their** names. 『私はそれらの名前を知っていました。』

152
 ☒ **stand** [スタあんど]

動 立つ、立っている (⇔ sit)
 (建物が) ~にある【←ふつう進行形にしない】

活用：stood [ストウツド]
 - stood - standing

3単現形：stands [スタあんツ]

stand up 『立つ、立ち上がる』
stand by ~ 『~の味方をする』
stand for ~ 『~の略である、~を表す』

Stand up. 『立ちなさい。』 (⇔ Sit down. 『座りなさい。』)
 Emi is **standing** at the door.
 『エミはドアのところに立っています。』
 Ken **stood** on his head. 『ケンも逆立ちをしました。』
 Our school **stands** on that hill.
 『私たちの学校はあの丘の上にあります。』

☆ **stand** には「我慢する、耐える」の意味もある。
 I can't **stand** this pain.
 『私はこの痛みをがまんできない。』

153
 ☒ **sit** [スイット]

動 座る、座っている (⇔ stand)

活用：sat [サアット]
 - sat - sitting

3単現形：sits [スイッツ]

sit down 『座る』
sit on [in] ~ 『~に座る』
 → 右の例文 (Please **sit** ~) を参照。

Sit down. 『座りなさい。』 (⇔ Stand up. 『立ちなさい。』)
 ※ Be seated. 「座りなさい。」という表現もある。→ 【No. 681 ... seat】
 Please **sit** on a **chair** [sofa]. 『いす[ソファ]に座ってください。』
 ※ ひじかけのあるいすなどに深く座るときには in を使う。
 Ken is **sitting** on a bench. 『ケンもベンチに座っています。』
 Meg **sat** at the table. 『メグもテーブルにつきました。』
 ※ **sit** at ~ 「(テーブル・机などに)つく」の意味。
 ☆ **sit** up 「背筋を伸ばして座る、起きている」という表現もある。

154
 ☒ **teacher** [ティーチャ]

名 先生、教師 (⇔ student)

関連語：teach (教える)
 → 【単語帳 No. 138】

a **teacher** of math 『数学の先生』
 = a math **teacher**

a **teacher's** room 『職員室』
 複数形の名詞に ~'s (~の) をつける場合はアポストロフィだけをつける。

例 a girls' high school
 『女子校』

Mr. Saito is a **teacher** of English [an English **teacher**].
 『斉藤先生は英語の先生です。』

※ an English **teacher** は強く読む部分によって日本語訳が異なる。
 English を強く読むと → 『英語の先生』
teacher を強く読むと → 『イギリス人の先生』

※ 先生を呼ぶときは、Mr. Hara, Ms. Smith のように呼ぶ。
 英語では、日本語の「先生!」のように、**Teacher**. とは言わない。

Our math **teacher** is Ms. Okada.
 『私たちの数学の先生は岡田先生です。』
 I want to **be** [become] a **teacher**. 『私は先生になりたい。』
 There are twenty **teachers** in our school.
 = Our school has twenty **teachers**.
 『私たちの学校には20人の先生がいます。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

155

☒ whose [フーズ]

- 代 ① だれの、だれのもの
 ② 【関係代名詞】
 その…が～するところの

≪ 関係代名詞の **whose** ≫

… **whose** のうしろには、無冠詞の名詞 (a, an, the のつかない名詞) を使う。

例 my father, the father は
 冠詞がついている名詞。
 father は無冠詞の名詞。

※ この **whose** は who, which の所有格。

※ **whose** の関係代名詞の用法は、学習指導要領を越えた内容ですが、
 難関私立高校等では出題の可能性があるので記載しています。

- ① **Whose** book / is this? 『これはだれの本ですか?』
 ② **Whose** / is this book? 『この本はだれのものでしょうか?』
 → It's mine [Tom's]. 『それは私のもの[トムのもの]です。』
 ※ ①②は ほぼ同意の文なので
 書き換えができる。
 答え方は、①②とも同じになる。
 /… 意味的に切れるところ。

息つきをするときは、
 意味のつながっている
 部分に注意しよう!

≪ 関係代名詞 ≫

I have a friend **whose** name is Meg.

『私にはメグという名の友達がいます。』

I know a boy **whose** father is a doctor.

『私は父が医者の子供を知っています。』

※ 少年のお父さんの職業が医者。

156

☒ them [ゼム]

- 代 彼らを、彼らに
 彼女らを、彼女らに
 それらを、それらに

※ they の目的格
 → 【代名詞表(13ページ)】

Do you know Emi's brothers? 『あなたはエミの兄弟を知っていますか?』

→ Yes. I know **them** well. 『はい。私は彼らをよく知っています。』

※ 文脈や内容によって「彼ら/彼女ら/それら」を区別して訳す。(以下も同様)

All of **them** were happy. 『彼女たち[彼ら]全員が幸せでした。』

Ken bought two books and read **them** soon.

『ケンはお書を2冊買って、すぐにそれらを読みました。』

※ read … 文脈と、3単現の s がいないことから考えて過去形。[れッド]と発音する。

157

☒ know [ノウ] 発音注意

動 (～を)知っている、わかる

同音語: no (いいえ)

活用: knew [ニュー] ※ new の同音語。

– known [ノウン] – knowing

※ know は ≪状態≫ を表す動詞なので、
 ふつう進行形(～ing)にはしない。

3単現形: knows [ノウズ] … 同音語: nose (鼻)

you **know** 『ほら、あのね』
 as you **know** 『ご存知のように』
 be **known** to ~ 『～に知られている』
 be **known** as ~ 『～として知られている』

I don't **know**. 『わかりません。知りません』

Emi **knows** him well. 『エミは彼をよく知っています。』

I **knew** the news. 『私はそのニュースを知っていました。』

Ken doesn't **know** (that) Meg is sick in bed.

『ケンはメグが病気で寝ていることを知りません。』

I **know** how to swim. 『私は泳ぎ方を知っています。』

We have **known** each other for ten years.

(→ 『私たちは10年間お互いを知っています。』)

→ 『私たちは10年来の知り合いです。』

The singer is **known** to everyone.

『その歌手はみんなに知られています。』

158

☒ these [ザーズ] ※ this の複数形

- 代 これら、この人たち (⇔ those)
 形 これらの (⇔ those)

※ 『これ』『この』と訳すほうが自然な
 日本語訳になることもある。

these days 『近ごろ、このごろ』

These are my books. 『これらは私の本です。』

These are Meg's shoes. 『これはメグの靴です。』
 … この場合は「これら」よりも「これ」のほうが自然。

Do you know **these** boys?

『あなたはこの少年たちを知っていますか?』

… この場合は「これらの」よりも「この」のほうが自然。

I have been busy **these** days. 『私はこのごろ忙しいです。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

159
☒ **which** [(フ)ウィッチ]

- 代 ① どちら、どれ
② 【関係代名詞】
…である[する]ところの

形 どの

※ **which** は限られた範囲の中で選ぶときに使う疑問詞。

例 **Which** subject ~ ?
『どの教科を[が]〜』

※ what は範囲がとくに決まっていないうちに使う疑問詞。

例 What color ~ ?
『何色を[が]〜』

which (名詞) to ~

『どちらの[名詞]を~したらよいか、
どちらの[名詞]を~すべきか』
※ should を使って書き換え可。

《関係代名詞》

…【ダントツ英文法 lesson95,96】参照。

※ 関係代名詞 **which** は、先行詞が〔物〕または〔動物〕で、後ろに〔助動詞〕または〔主語+動詞〕が続くときに使う。

… 後ろに〔助動詞〕が続く形は【主格】、後ろに〔主語+動詞〕が続く形は【目的格】。

※ that にも同様の用法があるので、**which** は that と書き換えが可能。

Which is your pen? 『どちらがあなたのペンですか?』
= **Which** pen is yours? 『どちらのペンがあなたのものですか?』
→ The red pen is mine. 『(その)赤いペンが私のものです。』

Which do you like better, summer or winter?
『あなたは夏と冬とではどちらのほうが好きですか?』
→ I like summer better (than winter).
『私は(冬よりも)夏が好きです。』

Which [Who] is taller, Ken or Tom? ※ 疑問詞が主語になっている。
『ケンとトムではどっちが背が高いですか?』
※ 人と人をくらべるときには **Which** より Who を使うことが多い。
→ Tom is (taller than Ken). 『トム(はケンより背が高い)です。』

She didn't know **which** (book) to read.
『彼女はどちら(の本)を読んだらよいかわかりませんでした。』
(※ 直後に名詞があるときの **which** は形容詞)
= She didn't know **which** (book) she should read.
『彼女はどちら(の本)を読むべきかわかりませんでした。』

《関係代名詞》… (1)(2)は【主格】、(3)(4)は【目的格】

- (1) I have a dog **which** [that] runs very fast.
『私はとても速く走る犬を飼っています。』
(2) The pencil **which** [that] is on the desk is mine.
『机の上にあるそのえんぴつは私のものです。』
(3) This is a camera **which** [that] Tom bought in China.
『これはトムが中国で買った(1台の)カメラです。』
(4) The book **which** [that] I read yesterday
was very interesting.
『私が昨日読んだその本はとてもおもしろかった。』
※ read は過去形なので [れッド] と読む。

160
☒ **those** [ぞウズ] ※ that の複数形

- 代 あれら、それら、あの人たち (⇔ these)
形 あれらの、それらの (⇔ these)

※ 『あれ』『あの』と訳すほうが自然な日本語訳になることもある。

in **those** days 『そのころは、当時は』
比較 these days 『近ごろ、このごろ』
→ 【単語帳 No. 158… these】

単数形	複数形
this (これは)	these (これらは)
that (あれは)	those (あれらは)
it (それは)	they (それらは / 彼らは / 彼女らは)

Are **those** your notebooks?
『あれらはあなたのノートですか?』
→ No, they're not. 『いいえ、そうではありません。』

Those are my shoes. 『あれは私のくつです。』
… この場合は「あれら」よりも「あれ」が自然。

Do you know **those** girls?
『あなたはあの女の子たちを知っていますか?』
… この場合は「あれら」よりも「あの」が自然。

There are no computers in **those** days.
『当時はコンピューターはありませんでした。』

← スペルがよく似ています。
しっかり区別して覚えましょう。
※ these → 【単語帳 No. 158】
they → 【単語帳 No. 60】

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

- 161
 ☒ student [スチューデント] I'm a junior high school **student**. 『私は(1人の)中学生です。』
 名 学生、生徒 (⇔ teacher)
 ※ 研究者、学者の意味もある。
- a junior high school **student** 『中学生』
 a high school **student** 『高校生』
 a college [university] **student** 『大学生』
 ※ college は「単科大学」
 university は「総合大学」
- They are not **students**. 『彼女たちは学生ではありません。』
 Ken is a **student** of Kita Junior High School.
 『ケンには北中学校の(1人の)生徒です。』
 ※ 校名の頭文字(上記では K、J、H、S)はふつう大文字で書く。
 There are about 200 [two hundred] **students** in our school.
 = Our school has about 200 [two hundred] **students**.
 『私たちの学校にはおよそ200人の生徒がいます。』
 ※ Our school は3人称単数なので、現在形の文では3単現のsに注意!

- 162
 ☒ want [ワント] 発音注意 I **want** a new pencil. 『私は(1本の)新しい鉛筆がほしい。』
 動 ~がほしい、~を欲する
 活用 : wanted [ワントイド]
 - wanted - wanting
 3単現形 : wants [ワントツ]
- want** to ~ 『~したい』
want [人] to ~
 『[人] に~してほしい、
 [人] に~してもらいたい』
- She **wanted** some water. 『彼女は(いくらかの)水がほしかった。』
 I **want** to be [become] a teacher. 『私は先生になりたい。』
 He didn't **want** to eat anything. 『彼は何も食べたくなかった。』
 ※ **want** のうしろには名詞か不定詞(to ~)を使う。動名詞(-ing)は使えない。
比較 would like [love] to ~ 「~したい」… **want** to ~ よりていねいな表現。
 → 【単語帳 No. 612 … would】
 I **wanted** you to come here. 『私はあなたにここにきてほしかった。』

- 163
 ☒ happy [ハッピー] (⇔ unhappy) **Happy** birthday! 『お誕生日おめでとう。』
 形 幸福な、うれしい、楽しい
 << be happy to ~で >> ~してうれしい
 [比較変化] happy - happier - happiest 活用注意
 派生語 : happiness [ハッピーネス] 「幸せ」
- a **happy** family 『(1つの)幸せな家族』
 a **happy** smile 『(1つの)幸せな笑顔』
- ※ glad も「うれしい」だが、glad は名詞の前には使わない。
 → 【単語帳 No. 302 … glad】
 (A) **Happy** New Year! 『新年おめでとう!』
 I'm **happy** [glad] to hear that.
 『私はそれを聞いてうれしいです。』
 He looks **happy**. (→ 『彼は幸せに見える。』)
 → 『彼は幸せそうです。』
 The news made me **happy**.
 『その知らせは私をうれしくさせました。』 または
 『私はその知らせを聞いてうれしくなりました。』

- 164
 ☒ desk [デスク] Whose **desk** is that? 『あれはだれの机ですか?』
 名 机
 My father gave me this **desk**. 『私の父は私にこの机をくれました。』
 = My father gave this **desk** to me.
 ※ 上の英文は第4文型、下は第3文型の文。
 There is a book on the **desk**. 『(その)机の上に1冊の本があります。』

- 165
 ☒ chair [チェア] 発音注意 This is my **chair**. 『これは私のいすです。』
 名 いす
 I want that **chair**. 『私はあのいすがほしい。』
 Please sit on this **chair**. 『このいすに座ってください。』
 → 【単語帳 No. 153 … sit】 参照
 Those **chairs** are mine. 『あれらのいすは私のものです。』
- sit on a **chair** 『いすに座る』
 sit in a **chair**
 『いすに深々と[ゆったり]座る』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

166
☑ father [ファァーギァ]

名 父、父親、お父さん (⇔ mother)

※ 子供のうちは、父親を Dad [ダァッド] や
Daddy [ダァディ] と呼ぶのが一般的。My **father** is a teacher. 『私の父は(1人の)先生です。』Do you know Emi's **father**?

『あなたはエミのお父さんを知っていますか?』

※ 家族の間で父親、母親のことを指すときは、
固有名詞のように **Father, Mother** と言う。
dad, mom → 【単語帳 No. 535 ~ 536】167
☑ mother [マァギァ] 発音注意

名 母、母親、お母さん (⇔ father)

※ 子供のうちは、母親を Mom [マム] や
Mommy [マァミィ] と呼ぶのが一般的。That is my **mother's** car. 『あれは私の母の車です。』That woman with long hair is Ken's **mother**.

『髪の長いあの女性はケンのお母さんです。』

168
☑ new [ニュー] (⇔ old)

形 新しい、新品の、新入りの、不慣れの

[比較変化] new - newer - newest

同音語: knew (... know の過去形)

a **new** car 『(1台の)新しい車』
a **new** student 『新入生、転校生』Ms. Sato is our **new** English teacher.

『佐藤先生は私たちの新しい英語の先生です。』

What's **new**? 【新しい間柄でのあいさつ】

『何か変わったことある? 変わりはないかい?』

That car is **newer** than mine (= my car).

『あの車は私の(車)より新しい。』

※ ダントツ英文法【比較級】も参照のこと。

169
☑ young [ヤング] 発音注意

形 若い、幼い (⇔ old)

年下の、年少の

[比較変化] young - younger - youngest

young people 『若い人々、若者』
a **younger** [little] brother 『弟』
a **younger** [little] sister 『妹』Meg is very **young**. 『メグはとても若いです。』He looks **young**. 『彼は若く見えます。』A lot of **young** people came to the party.

『たくさんの若者がそのパーティーに来ました。』

When she was **young**, she went to China alone.

『彼女は若かったとき、1人で中国へ行きました。』

Tom is the **youngest** in his family.

『トムは彼の家族の中で一番若い。』

You are (two years) **younger** than Ken.

『あなたはケンより(2歳)年下です。』

※ ダントツ英文法【比較級】も参照のこと。

170
☑ old [オールド] 発音注意

形 年をとった (⇔ young)

~歳の、年上の

古い (⇔ new)

[比較変化] old - older - oldest

an **older** [a big] brother 『兄』
an **older** [a big] sister 『姉』
an **old** friend
『旧友、古くからの友人』
an **old** man 『老人』
an **old** woman 『老婦人』How **old** are you? 『あなたは何歳ですか?』→ I'm six (years **old**). 『私は6歳です。』 ※ year(s) old は省略可。Our school is fifty years **old**.

『私たちの学校は建てられてから50年[創立50年]です。』

Tom is as **old** as Emi. 『トムはエミと同じ年です。』

※ as ~ as ... 「~と同じくらい…」 → 【単語帳 No. 614 ... as】

He is (five years) **older** than my father.

『彼は私の父より(5歳)年上です。』

I am the **oldest** of the five. 『私は5人の中で一番年上です。』

※ ダントツ英文法【比較級】も参照のこと。

My mother looks **old** for her age. ※ for 「~のわりに」

『私の母は年のわりにはふけて見えます。』

new (新しい) ⇔ **old** (古い)**young** (若い) ⇔ **old** (年をとった)※ つまり **old** には2つの反意語がある。

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

171
family [ふぁミリ]

名 家族、一家、世帯

☆ 家族全体を1つのまとまりとして見るときには単数扱いに、家族の1人1人に焦点を置くときには複数扱いになる。

How is [are] your **family**? 『ご家族はお元気ですか?』
※ アメリカでは **family** を単数扱いとすることが多い。

There are five (people) in my **family**. 『うちは5人家族です。』

Emi lives in Kyoto with her **family**.
『エミは家族といっしょに京都に住んでいます。』

His **family** is large. 『彼の家族は大家族です。』

Say hello to your **family**. 『あなたの家族によろしく。』
※ say hello to ~ 「~によろしくと言う」 → 【No. 22 … hello】

172
make [メイク] 発音注意

動 ① (～を)作る
② [人・もの] を～(の状態)にする

活用 : made [メイド]
- made - making

3単現形 : makes [メイクス]

make a mistake
= **make** mistakes 『間違える』
make friends (with ~)
『～と友達になる、親しくなる』
make up one's mind 『決心する』

発展 **be made from** ~
be made of ~
『～でできている、～から作られる』
※ 原材料の形が残っていないときは from、残っているとき(例. 机が木から作られるなど)は of を使う。
→ 【No. 19 … from】 【No. 124 … of】

① Let's **make** a desk. 『机を作りましょう。』

Who **made** this chair? → My brother did.
『だれがこのいすを作りましたか?』『私の兄です。』

Two and three **make**(s) five. 『2たす3は5。』 (2+3=5)

make [人] [物] = **make** [物] for [人] 『[人]に[物]を作る』

Emi **made** me a dress. = Emi **made** a dress for me.
『エミは私にドレスを作ってくれました。』
※ くわしくは【単語帳 No. 45 … to, No. 46 … for】を参照のこと。

This car is **made** in Japan. 『この車は日本製です。』
※ 「～製」というときには、時制は現在形を使うのがふつう。

That desk is **made** of wood. ※ wood [ウッド]「木材、材木」
『あの机は木製です[木でできている]。』

Wine is **made** from grapes. ※ grape [グレイブ]「ぶどう」
『ワインはぶどうから作られます。』

② **make** [～] […] 『～を…(の状態)にする』

He will **make** me happy. 『彼は私をうれしくさせるでしょう。』

The news **made** her sad. 『その知らせは彼女を悲しませた。』
※ ~の部分には名詞か代名詞の目的格、…には形容詞が入ることが多い。

173
Japan [ヂぁパぁん]アクセント注意

名 日本【略語は JPN】

派生語 : Japanese (日本語、日本人)
→ 【単語帳 No. 133】

I am from **Japan**. = I come from **Japan**. 『私は日本出身です。』

We will go to **Japan** next year.
『私たちは来年日本へ行くつもりです。』

Tom left **Japan** yesterday. 『トムは昨日日本を出発しました。』

Japan is an island country. 『日本は島国です。』

174
lunch [ランチ] 発音注意

名 昼食【aをつけず、複数形にもしない】
※ 直前に形容詞がつくときには
形容詞の前に冠詞がつく。

after **lunch** 『昼食後』
school **lunch** 『給食』
a **lunch** box 『弁当箱』
※ この a は box に対する冠詞

He had [ate] **lunch** at one. 『彼は1時に昼食を食べました。』

Let's have **lunch** here. 『ここで昼食を食べましょう。』

What do you want to have [eat] for **lunch**?
『あなたは昼食に何を食べたいですか?』

We played soccer after **lunch**.
『私たちは昼食後サッカーをしました。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

175 hot [ホット/ハット]

形 暑い、熱い (⇔ cold)
辛い、ひりひりする活用
注意

[比較変化] hot - hotter - hottest

hot water 『お湯、熱湯』

☆ hot は「暑い」、warm は「暖かい」
→ 【単語帳 No. 509】It's very **hot** today. 『今日はとても暑い。』It's **hotter** today than yesterday. 『今日は昨日より暑い。』Summer is the **hottest** of all seasons.

『夏はすべての季節の中で一番暑い。』

※ **hotter, hottest** のスペリングに注意! (t を重ねてから er, est をつける)I want something **hot** to eat. 『私は何か熱い食べ物がほしい。』This salt is too **hot**. 『この塩は辛すぎます。』

176 cold [コールド]

発音注意

形 寒い、冷たい (⇔ hot)

[比較変化] cold - colder - coldest

名 風邪、寒気、寒さ

have a (bad) **cold**

『(ひどい)風邪をひいている』

catch (a) **cold** 『風邪をひく』☆ **cold** は「寒い」、cool は「涼しい」 → 【単語帳 No. 510… cool】It's very **cold** today. 『今日はとても寒いです。』Are you **cold**? = Do you feel **cold**? 『あなたは寒いですか?』I wanted something **cold** to drink.

『私は何か冷たい飲み物がほしかった。』

My father has a **cold**. 『私の父は風邪をひいています。』Emi often catches (a) **cold**. 『エミはよく風邪をひきます。』

177 well [ウェル]

副 上手に、よく、じゅうぶん
※ good 【No. 137】 も参照のこと

形 健康で、元気で

[比較変化] well - better - best

※ better → 【単語帳 No. 488】

best → 【単語帳 No. 498】

活用
注意

間 ええと

go **well** 『うまくいく』~ as **well** as ... 『…と同様に~も』**Well done!**

『よくやった! / でかした!』

get **well** 『病気[具合]が良くなる』**Well, ~** 『ええと、~』

= Let me see. = Let's see.

→ 【単語帳 No. 294… see】

Emi speaks English **well**. 『エミは上手に英語を話します。』

= Emi is a good speaker of English. ※ 上とほぼ同意の文。

※ speaker [スピーカ] 「話し手、演説者、(音響機器の)スピーカー」

I know Tom's father **well**.

『私はトムのお父さんをよく知っています。』

Did you sleep **well** last night?

『あなたは昨夜はよく眠れましたか?』

Everything is going **well**. 『すべてうまくいっています。』I don't feel **well** today. 『私は今日気分が良くありません。』I hope (that) Tom will get **well** soon.

(→ 『私はトムがすぐに良くなることを望みます。』)

→ 『トムがすぐに良くなりますように。』

Well, let's see [let me see]. 『ええと、そうですねえ。』

※ 返事につまった時や、次に言うことを考えているときなどに使う。

→ 【単語帳 No. 678… let】 も参照のこと。

178 music [ミュージック]

名 音楽【a をつけず、複数形にもしない】

派生語: musician (音楽家) → 【単語帳 No. 398】

listen to **music** 『音楽を聞く』pop [popular] **music** 『ポップ音楽、大衆音楽』rock **music** 『ロック音楽』 → 【単語帳 No. 996… rock】classical [クラシック] **music** 『クラシック音楽』write **music** 『作曲する』 / read **music** 『楽譜を読む』I like **music**. 『私は音楽が好きです。』Let's listen to **music**. 『音楽を聞きましょう。』Tom is listening to **music** on the radio.

『トムはラジオで音楽を聞いています。』

→ 【単語帳 No. 652… radio】

What kind of **music** do you like?

『あなたはどんな(種類の)音楽が好きですか?』

→ 【単語帳 No. 411… kind】

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

179
☒ hard [ハード]

副 一生懸命に、熱心に、激しく
形 難しい (⇔ easy) (= difficult)
熱心な、勤勉な、つらい
かたい (⇔ soft)

[比較変化] hard - harder - hardest

a **hard** worker 『働き者、勤勉な人』
have a (very) **hard** time
『(とても)つらい経験をする』

Study **hard**. 『一生懸命[熱心に]勉強しなさい。』It is raining **hard**. 『激しく雨が降っています。』It's **hard** [difficult] for me to finish the work.

『私にとってその仕事を終えるのは難しい。』

Ken is a **hard** worker. 『ケン is 働き者です。』 ※ 形容詞
= Ken works **hard**. 『ケン is 熱心に働きます。』 ※ 副詞Emi had a **hard** time. 『エミ is つらい経験をしました。』This bed is too **hard**. 『このベッド is 硬すぎます。』180
☒ be [ビー] ※ be は原形 (もともとの形)。主語・時制 (現在・過去) に応じて、am, are, is, was, were に変わる。

動 ① ~になる (= become)
② (~)にいる、ある
③ ~です、~だ

助 (1) <<be 動詞 + ~ing で>>
~している、~していた
(2) <<be 動詞 + 過去分詞で>>
~される、~された

☆ am, are, is, was, were をまとめて be 動詞という。

① I want to **be** a teacher. 『私は先生になりたい。』**Be** quiet. 『静かにしなさい。』Don't **be** shy. 『恥ずかしがらないで。』② He will **be** at home tomorrow. 『彼は明日家にいるでしょう。』There **is** a pen on the desk. 『机の上にペンが1本あります。』

☆ ③の用法については【単語帳 No. 11~13 ... am, are, is】

【No. 642~643 ... was, were】を参照のこと。

活用 : am, are, is 【原形は be】

- was [ワズ], were [ワー]

- been [ビーン] - being

※ 活用の詳細については
下記の表を参照のこと。(1) I **am** studying English now. 『私は今英語を勉強しています。』(2) This book **is** written in English. 『この本は英語で書かれています。』

☆ ダントツ英文法【現在進行形】【受け身】も参照のこと。

原形	現在形 「いる」「ある」「~です」	過去形 「~でした、~だった」	過去分詞形	~ing 形
be [ビー]	am [あム]	was [ワズ]	been [ビーン]	being [ビーイング]
	is [イズ]			
	are [アー]	were [ワー]		
① [命令文]の文頭に使う。 ② [否定命令文]で Don't の後ろに使う。 ③ to be のかたちで [不定詞]を作る。 ④ [助動詞]の後ろに be 動詞を使う時には be になる。	☆ 主語と時制 [現在/過去] に応じて使い分ける。 1 人称・単数 (I) → am, was 2 人称・単数 (you「あなた」) → are, were 3 人称・単数 (he, she, it, Tom, my mother, the dog, this pen など) → is, was 複数形の主語 (we, you「あなたたち」, they, the boys, my friends など) → are, were を使う。	中学英語では現在完了形の文で使われるのがふつう。 ☆ been の使用例文については No. 16... have , No. 253... busy No. 371... sunny , No. 372... cloudy No. 383... sick , No. 550... lonely を参照のこと。		

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

181
☒ big [ビッグ]形 大きい (⇔ little, small)
年上の (⇔ little)
重要な、偉い活用
注意

[比較変化] big - bigger - biggest

a **big** [an older] brother 『兄』
a **big** [an older] sister 『姉』Tom lives in a **big** house. 『トムは大きい家に住んでいます。』
This cap is too **big** for me. 『この帽子は私には大きすぎます。』
That man is my **big** brother. 『あの男性は私の兄です。』
That apple is **bigger** than this one (= apple).
『あのりんごはこれより大きいです。』
I'm a **big** fan of yours. 『私はあなたの大ファンです。』
→ 【単語帳 No. 862 … fan】☆ **big, large** は「大きさ」についてはほぼ同じように使われる。(例. a **big** [large] city 「大都市」)
… ただし、**big** には「体積や重さ」、**large** には「面積や容積」を強調する意味が含まれることがある。口語(話し言葉)では **big** のほうがよく使われる。182
☒ large [ラーヂ] (⇔ small)形 大きい、(面積が)広い
多い、多数の、多量の

[比較変化] large - larger - largest

I want to live in a **large** house. 『私は大きい家に住みたい。』
Tom's bag is very **large**. 『トムのバッグはとても大きい。』
His family is **large**. 『彼の家族は大家族です。』
Which (city) is **larger**, Tokyo or Osaka?
『東京と大阪ではどちらが大きい(都市)ですか?』183
☒ small [スモール]

発音注意

形 小さい、(面積が)せまい (⇔ big, large)
少ない、わずかな (⇔ large)

[比較変化] small - smaller - smallest

small … 単純に『形が小さい』ことを表す。
little … 『かわいらしい』『ちっちゃな』というニュアンスが含まれる。My house is **small**. 『私の家は小さい。』
Meg lives in a **small** town.
『メグは小さな町に住んでいます。』
This cap is too **small** for me.
『この帽子は私には小さすぎます。』
His cat is **smaller** than mine (= my cat).
『彼のネコは私の(ネコ)より小さい。』184
☒ little [リトル]形 小さい、年下の (⇔ big)
≪ a little + 名詞で ≫ 少量の (⇔ much)
≪ little + 名詞で ≫ ほとんどない

副 ほとんど~ない、≪ a little で ≫ 少し

[比較変化] little - less [レス] - least [リースト]

代 ほとんどない
≪ a little で ≫ 少し (⇔ much)活用
注意a **little** water 『少しの水(がある)』
little water 『水がほとんどない』
※ a がつかないときは否定的な内容になる。
(どちらを使うかは、話し手の感じ方による)a **little** [a younger] brother 『弟』
a **little** [a younger] sister 『妹』
more or **less** 『多かれ少なかれ』 → 【No. 448】
at (the) **least** 『少なくとも』Aki has a **little** dog. 『アキは小さい犬を飼っています。』
There is a **little** milk in the glass.
『そのコップには牛乳が少しあります。』
There was **little** tea in the cup.
『そのカップには紅茶がほとんどありませんでした。』
We had **little** snow last winter.
『去年の冬は雪がほとんど降りませんでした。』
※ snow は数えられない名詞 → 【単語帳 No. 279】Ken can speak English a **little**.
『ケンは少し英語を話すことができます。』
I was a **little** tired. 『私は少し疲れていました。』
→ 【単語帳 No. 450 … tired】She had **little** to say.
『彼女はほとんど言うことがなかった。』
Please give me a **little**. 『私に少しくください。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

185

☒ park [パーク]

名 公園、遊園地、競技[運動]場

動 (～を) 駐車[駐輪]する

活用 : parked [パークト]

- parked - parking

3単現形 : parks [パークス]

a national **park** 『国立公園』a baseball **park** 『野球場』※ a ball **park** も同意。

※ **park** は「(自動車)を駐車する」の意味が一般的だが、自転車(bike)を「駐輪する」という意味でも使う。

Let's go to the **park**. 『(その)公園へ行きましょう。』I sometimes **take** [have/go for] a walk in the **park**.

『私はときどきその公園を散歩します。』

Tom's sister is playing in that **park**.

『トムの妹はあの公園で遊んでいます。』

He **parked** his car in front of the station.

『彼は(その)駅の正面に彼の車を駐車しました。』

Where can I **park** my bike?

『私の自転車をどこに駐輪できますか?』

No **parking**. 『駐車[駐輪]禁止』【標識】☆ **parking** には「駐車場、駐輪場」の意味の**名詞**もある。

→【単語帳 No. 673 ... space】も参照のこと。

186

☒ week [ウィーク]

名 週、1週間

同音語 : weak (弱い) →【単語帳 No. 740】

this **week** 『今週』 / next **week** 『来週』last **week** 『先週』 / every **week** 『毎週』

※ this, next, last, every などの語がつくときにはその前に on などの前置詞は必要なくなる。

for a [one] **week** 『1週間』/ for two **weeks** 『2週間』a [one] **week** ago 『1週間前』/ three **weeks** ago 『3週間前』

※ **week** の最初の音は、純粋な母音の [ウ] ではなく w の音が入った半母音なので、a を an にしたり the を [ズィ] と読んだりする必要はない。

What day (of the **week**) is (it) today?

『今日は何曜日ですか?』

Ken will leave Japan next **week**.

『ケンは今週日本を出発するでしょう。』

Emi stayed in Canada for a [one] **week**.

『エミは1週間カナダに滞在しました。』

They came here two **weeks** ago.

『彼らは2週間前にここに来ました。』

I go to the library **once** [twice] a **week**.

『私は週に1回[2回] その図書館に行きます。』

There are seven days in a **week**.= A **week** has seven days. 『1週間は7日です。』

☆ weekend [ウィークエンド]「週末」→【単語帳 No. 476】

187

☒ finish [ファイニッシュ]

動 ～を終える (⇔ begin, start)

終わる (= end)

名 終わり、仕上げ

活用 : finished [ファイニッシュト]

- finished - finishing

3単現形 : finishes [ファイニッシュズ]

finish ~ing 『～し終える』

※ **finish** のうしろに不定詞(to ~)を使うことはできない。

… enjoy 【No. 292】も同様。

☆ stop 【No. 240】には to ~ の用法もあるが、中学英語では ~ing の用法のほうが重要。

I must **finish** the work soon.

『私はすぐにその仕事を終えなければならない。』

He **finished** reading the book. 『彼はその本を読み終えました。』※ **finish** の後ろには名詞か動名詞を使う。不定詞(to ~)は使えない。Have you **finished** your homework yet?

『あなたはもう宿題を終えましたか?』

Emi hasn't **finished** [done] the work yet. <現在完了形>= Emi hasn't **finished** doing the work yet.

『エミはまだその仕事を終えていません。』

☆ yet 「[疑問文で] もう、[否定文で] まだ」→【単語帳 No. 731】

The game will **finish** by noon.

『その試合は正午までには終わるでしょう。』

☆ **名詞** の用法の例文は省略します。

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (ウ)

188
☒ day [デイ]

- 名 日、1日
日中、昼間【日の出から日没まで】(⇔ night)
《ふつう days で》 時代、時期

every **day** 『毎日』
all **day** (long) 『一日中』
one **day** 『ある日』 / some **day** 『いつか』
the other **day** 『先日』
the next **day** 『その翌日』
day by day 『日に日に、日ごとに』
the **day** after tomorrow 『あさって』
the **day** before yesterday 『おととい』
New Year's **Day** 『元日』
during the **day** 『日中(に)』 → 【No. 214】
day and night 『昼も夜も』
these **days** 『このごろ、近ごろ』
in those **days** 『そのころは、当時は』

I study Japanese every **day**.
『私は毎日日本語を勉強します。』

① What **day** (of the week) is (it) today?
『今日は何曜日ですか?』

② What **day** of the month is (it) today?
= What's the date today?
『今日は何月何日ですか?』

※ 上記の①②は似ているが、質問の内容がまったく異なる。
of the week のときには曜日、of the month のときは日付。

Have a nice **day**! 『よい一日を!』

I met Tom two **days** ago. 『私は2日前にトムに会った。』

Meg stayed in Tokyo for five **days**.
『メグは5日間東京に滞在しました。』

One **day** I got a letter from my uncle.
『ある日私は(私の)おじから手紙を受け取りました。』

I want to go to America some **day**.
『私はいつかアメリカに行きたい。』

189
☒ buy [バイ] (⇔ sell)

動 ~を買う

同音語: by (～によって、～のそば)
bye (さよなら、バイバイ)

活用: bought [ボート]
- bought - buying

3単現形: buys [バイズ]

boat 「ボート、小船」は [ボウト] と
発音するので、**bought** の発音とは
異なる。※ boat → 【単語帳 No. 872】

I want to **buy** a notebook. 『私はノートを1冊買いたい。』

He **bought** the bag for two thousand yen.
『彼はそのバッグを2,000円で買いました。』
※ この for は「～と交換に」の意味。→ 【単語帳 No. 46 … for】

buy [人] [物] = **buy** [物] for [人] 『[人] に [物] を買う』

Meg **bought** me a camera. 『メグは私にカメラを買ってくれた。』
= Meg **bought** a camera for me.

※ くわしくは、プリント教材の【第3文型と第4文型】を参照のこと。
→ 【単語帳 No. 46 … for】も参照のこと。

190
☒ only [オウンリ] 発音注意

形 **ただ1つの、ただ1人の、唯一の
最適の**

副 **ただ～だけ、ほんの～にすぎない**

an **only** child 『一人っ子』
not **only** ~ but (also) ...
『～だけでなく…もまた』 → 【No. 777】

Aki is an **only** child. 『アキは一人っ子です。』

Tom is their **only** son. 『トムは彼らの1人息子です。』

Ken is the **only** man for the job.
『ケンはその仕事に最適な男性です。』

Only Emi knows him. 『エミだけが彼を知っています。』

Ben was **only** five years old then.
『ベンはそのときほんの5歳でした。』

☆ **only** は使う場所によって修飾する語が変わる。修飾する語の直前に **only** を置く。

Only Meg saw the man. 『メグだけがその男性を見ました。』

Meg **only** saw the man. 『メグはその男性を見ただけでした。』

Meg saw **only** the man. 『メグはその男性だけを見ました。』

※ ただし、実際の会話では、be 動詞・助動詞の後ろ、または一般動詞の直前において、
読むときには修飾したい語を強く発音するのがふつう。

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

- 191
 ☒ **right** [らいと] 発音注意 I saw a big tree on the **right** side. 『私は右側に大木を見ました。』
 You're **right**, Ken. 『あなたの言う通りです、ケン。』
 That's **right**. 『その通りです。』
 ※ That's を省略して **Right**. だけでも同じ意味にある。疑問文の形で **Right?** / Is that **right**? は『正しいですか? そういことですか?』の意味になる。
 Are you all **right**? 『(調子/具合は)大丈夫ですか?』

同音語: write (書く)

You're **right**.
 『あなたは正しいです。 / あなたの言う通りです。』
 That's **right**.
 『その通りです。』
 Keep **right**.
 『右側通行』【掲示】
 → 【No. 626 ... keep】
 All **right**. 『よろしい。 / いいですよ。無事で』
right now (= **right** away)
 『今すぐに』
 → 【No. 744 ... away】
 human **rights** [ヒューマン] **rights**
 『人権(←人間の権利)』
right and wrong 『善と悪、正しいことと悪いこと』
 → 【No. 711 ... wrong】

- Turn **right** at the second corner. 『2番目の角で右へ曲がりなさい。』
 ※ Turn to the **right** ~ も同じ意味。この **right** は 名詞。
 I turned **right** at the first traffic light.
 『私は最初の交通信号で右へ曲がりました。』
 ※ **right** [らいと] と **light** [ライト] の発音のちがいに注意!
 Is this the **right** bus to Tokyo?
 『これは東京行きの(正しい)バスですか?』
 You should leave **right** now. 『あなたは今すぐに出発すべきです。』
 Turn to the **right**. (= Turn **right**.) 『右に曲がりなさい。』
 ※ Turn **right**. も同じ意味。この **right** は 副詞。
 You'll find the station on your **right**.
 『右手にその駅が見えるでしょう。』【道案内で】
 Everyone has the **right** to be happy.
 『だれもが幸せになる権利を持っています。』
 We should try to do **right**.
 『私たちは正しいことをするよう努力すべきです。』

192
 ☒ **left** [レフト]

- 形 左の、左側の (⇔ **right**)
副 左へ、左に
名 左、左側
動 **leave** の過去形・過去分詞形

Keep **left**.
 (= Keep to the **left**.)
 『左側通行』【掲示】
 ※ 日本やイギリスでは車は左側通行だが、アメリカ、カナダなどでは右側通行。

- ※ **leave** の過去形・過去分詞形も **left** となるため、「左」の意味の **left** と見た目は同じになる。
 … ただし、英文のどの位置に使われているかによって、品詞を判断できる。

- Tom threw the ball with his **left** hand.
 『トムは左手でそのボールを投げました。』
 Emi sat on my **left** side. 『エミは私の左側に座りました。』
 Turn **left** at the next corner. 『次の角で左へ曲がりなさい。』
 ※ Turn to the **left** ~ も同じ意味。この **left** は 名詞。
 He didn't turn **left** at the third traffic light.
 『彼は3番目の交通信号で左へ曲がらなかった。』
 You can see a tall building on your **left**.
 『左手に高い建物が見えますよ。』【道案内で】
 Turn to the **left**. (= Turn **left**.) 『左に曲がりなさい。』
 ※ Turn **left**. も同じ意味。この **left** は 副詞。
 I **left** home at eight. 『私は8時に家を出発しました。』
 Ken **left** his key on the train.
 『ケン(は彼の)かぎを電車に忘れました。』
 → 【単語帳 No. 898 ... key】

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

193
every [エヴリィ]形 すべての、どの…もみな
毎…、…ごとにevery day 『毎日』
every week 『毎週』
every year 『毎年』
every time 『毎回』I play tennis **every** day. 『私は毎日テニスをします。』※ **every** の後ろには ≪名詞の単数形≫ を使う。例 **every** day → 「1日、1日の連続」 → 結果的に『毎日』Meg gets up early **every** morning. 『メグは毎朝早く起きます。』**Every** student was happy to hear the news.

『すべての生徒がその知らせを聞いてうれしかった。』

※ 主語が3人称単数なので、この文では was を使っていることに注意！

The train leaves **every** ten minutes. 『電車は10分おきに出発します。』

every … 全体の中での個々に注目する。 / all … 全体を1つのまとまりとみる。 → 【単語帳 No. 201】

194
here [ヒア] (⇔ there)副 ここに、ここで、ここへ
名 ここ

同音語：hear (聞く)

Here you are. 『はい、どうぞ。』
= **Here** you go. = **Here** it is.※ **Here** you are. は 店員などが
相手の求めたもの(料理や商品
など)を差し出すときに使う。over **here** 『こっちに、こちらに』**Here** we are.
『(目的地に)さあ着いた。』**Here** we go.
『さあ始めよう[行こう]。』**here** and there 『あちこちに』from **here** 『ここから』Come **here**, Tom. 『こっちに来て、トム。』**Here** is [are] ~. 『ここに~があります。』

※ ~の部分の名詞が単数形か複数形かによって、be 動詞を使い分ける。

Here is your camera. 『ここにあなたのカメラがあります。』**Here** are some apples. 『ここにリンゴがいくつかあります。』For **here** or to go? 【ファストフード店などの店員の言葉】

『ここで召し上がりますか? それともお持ち帰りですか?』

Here comes our teacher [the bus].

『(ほら、) 私たちの先生[バス]が来たよ。』

※ この場合、主語・動詞に倒置がおこる。代名詞を使うときには
Here he comes. / **Here** it comes. のようになる。How far is it from **here** to the station?

『ここからその駅まではどのくらい(遠い)ですか?』

Meg lives near **here**. 『メグはこの近くに住んでいます。』195
there [ゼア] (⇔ here)副 そこに、そこで、そこへ
名 そこ、あそこ同音語：their (彼らの/彼女らの/それらの)
they're (they are の短縮形)go **there** 『そこへ行く』① **There** is a [an] ~ ...② **There** are ~s ...
『~があります。~がいます。』※ この文では a, an, some, many,
a lot of などが直前に付いている
≪不特定の名詞≫ を使う。単数形
の名詞のときは①の文、複数形
の名詞のときは②の文を使う。over **there** 『あっちに、あちらに』here and **there** 『あちこちに』from **there** 『そこから』Go **there**, Emi. 『そこへ行きなさい、エミ。』※ この **there** は副詞なので、直前に前置詞 to は不要。**There** is a book on the desk. 『その机の上に本が1冊あります。』**There** are some cats under the table.

『そのテーブルの下にネコが何匹かいます。』

※ 「~があります」の日本語訳であっても、my, his などの所有格や
the, this, that などの語が名詞についているときは ≪特定の語≫
になるので、**There** ~ の文を使わずに以下のようにあらわす。

My book is on the desk. 『私の本は机の上にあります。』

The cats are under the table.

『そのネコたちはテーブルの下にいます。』

How many students are **there** in your school?

『あなたの学校には何人の生徒がいますか?』

We can see Mt. Fuji from **there**.

『私たちはそこから富士山を見ることができます。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

196

☒ early [ア~リィ]

副 早く、早めに (⇔ late)

形 早い、早めの、初期の (⇔ late)

[比較変化] early - earlier - earliest

get up **early** 『早く起きる』in **early** summer 『初夏に』I get up **early** every morning. 『私は毎朝早く起きます。』Tom came (back) home **earlier** than yesterday.

『トムは昨日よりも早く帰宅しました。』

Meg had an **early** lunch today.

『メグは今日早い昼食をとりました。』

School begins in **early** April. 『学校は4月初旬に始まります。』

197

☒ late [レイト] 発音注意形 遅い、遅れた、遅刻した (⇔ early)
故…、最近の

副 遅く、遅れて、遅刻して (⇔ early)

[比較変化] late - later - latest

※ later → 【No. 422】、latest → 【No. 1134】

be **late** for ~ 『～に遅れる』the **late** Mr. Brown 『故ブラウン氏』I'm sorry (that) I'm **late**. 『遅れてすみません。』Don't be **late** for school. 『学校に遅れるな。』The train was five minutes **late**.

『その電車は5分遅れました。』

I got up **late** this morning. 『私は今朝遅く起きました。』Emi went to bed **late** last night.

『エミは昨夜遅く寝ました。』

early … 時刻・時期が『早い、早く』 ⇔ late … 時刻・時期が『遅い、遅く』

fast … 速度や動作が『速い、速く』 ⇔ slow … 速度や動作が『遅い』
slowly … 速度や動作が『遅く』

198

☒ fast [ふぁスト]

副 速く (⇔ slowly)

形 速い、(時計が)進んでいる (⇔ slow)

[比較変化] fast - faster - fastest

※ 日本では、ハンバーガーなどを
まとめて「ファーストフード」と
いうが、実際は **fast** food と書き、
[ふぁスト ふード] が正しい発音。She runs (very) **fast**. 『彼女は走るのが(とても)速い。』= She is a (very) **fast** runner. ※ 下の **fast** は 形容詞。Don't speak so **fast**. 『そんなに速く話さないで。』Tom can swim the **fastest** in our class.

『トムは私たちのクラスでいちばん速く泳ぐことができる。』

This is the **fastest** train in Japan.

『これは日本でいちばん速い電車です。』

The clock is five minutes **fast**. 『その時計は5分進んでいます。』

199

☒ slowly [スロウリィ]

副 ゆっくり(と)、遅く

(⇔ fast, quickly)

Please speak more **slowly**. 『もっとゆっくり話してください。』We walked **slowly** in the park.

『私たちは公園の中をゆっくり歩きました。』

200

☒ slow [スロウ]

形 遅い、のろい (⇔ fast, quick)
(時計が)遅れている (⇔ fast)

[比較変化] slow - slower - slowest

動 遅くなる、速度を落とす

Slow down! 『徐行』【掲示】

quickly [クウィックリィ]「すばやく、急いで、速く」→【単語帳 No. 650】

quick [クウィック]「すばやい、速い」→【単語帳 No. 847】

The bus was very **slow**. 『そのバスはとても遅かった。』His watch was three minutes **slow**.

『彼の腕時計は3分遅れていました。』

☆ **slow** には「ゆっくり(と)」の意味の 副詞 の用法もある。(= slowly)